（様式１）

石川県立能登高等学校　普通科

学校基本情報（令和５年５月１日現在）

設置学科	普通科	在籍生徒数（全校生徒数）	９１人（１７１人）
住所 電話	〒９２７－０４３３　石川県鳳珠郡能登町字宇出津マ字１０６番地の７ TEL　０７６８－６２－０５４４		

○特色ある教科や授業

・生物探究、数学錬成α、数学探究Ⅰ、数学探究Ⅱ、応用数学、英語探究Ⅰ
・社会福祉基礎、介護総合演習、こころと体の理解、生活支援技術（福祉選択者）
　卒業時に介護職員初任者研修の資格を取得できます。

○学校行事

・球技大会（7月・３月）　・文化祭（８月）　・体育祭（１０月）

○部活動

男女ソフトテニス、男女バスケットボール、女子バレーボール、男女アーチェリー、野球、陸上競技、
バドミントン、柔道、書道、吹奏楽、ＪＲＣ、家庭、美術、茶道、華道、地域探究クラブ

○進路状況

進学
　富山大学、公立小松大学、都留文科大学、
　金沢医科大学、金沢星稜大学、金沢学院大学、金沢工業大学、金城大学、北陸大学
　國學院大學、日本体育大学、明治大学、東海大学、中央大学、新潟医療福祉大学
　金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、日本歯科大学新潟短期大学、高山自動車短期大学
　金沢看護専門学校、七尾看護専門学校、石川理容美容専門学校、大原医療福祉・製菓＆スポーツ専門学校
　スーパースイーツ製菓専門学校
公務員
　能登町役場
民間就職
　県内４人、県外１人

３　つ　の　方　針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）

・高校での学習で必要な基礎学力を有し、社会で必要とされる礼儀や、学びを深めたいと願っている人
・様々な活動をとおして、他者とのコミュニケーション力を高めたいと願っている人
・自分の長所を伸ばし、地域社会の発展に貢献したいと願っている人

○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）

・生徒の進路実現にむけ、基礎的基本的学力の定着を図るとともに、それを総合的に活用する力や主体的に学ぶ姿勢の育成に向け、各科、類型やコースの特性を考慮し、科目や単位数を適切に設定する。
・視野を広げ、地域社会や広い社会で活躍できる人材を育成するため、地域社会と幅広く交流可能な教育課程とする。
・幅広い進路希望に対応するため、共通教科を単位数も含め適切に設定するとともに、文系には福祉の科目を設ける。

○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）

・問題解決に必要な情報を収集・蓄積するとともに、既存の知識に加え、必要となる新たな知識・技能を身に付け、それらを適切に組み合わせ、問題を解決することができる生徒。
・他者と協働しながら、粘り強くものごとに取り組む生徒。
・個性と能力を伸長し、積極的に自己の啓発に努め、自らの生き方を主体的に選択することができる生徒。
・ふるさとに誇りを持ち、地域社会の創造・発展に寄与しようとする高い志や意欲をもつ生徒。

（様式１）

石川県立能登高等学校　地域産業科

学校基本情報（令和５年５月１日現在）

設置学科	地域産業科	在籍生徒数（全校生徒数）	８０人（１７１人）
住所 電話	〒９２７－０４３３　石川県鳳珠郡能登町字宇出津マ字１０６番地の７ TEL　０７６８－６２－０５４４		

○特色ある教科や授業

・農業（野菜、　農業機械、　食品製造）　・農業、水産共通（発酵文化、食品管理）
・水産（漁業、　小型船舶、　食品製造）　・共通（地域産業学）
・商業（電子商取引、　プログラミング）

○学校行事

・球技大会（７月・３月）　・文化祭（８月）　・体育祭（１０月）　・課題研究発表会（１月）

○部活動

男女ソフトテニス、男女バスケットボール、女子バレーボール、男女アーチェリー、野球、陸上競技、バドミントン、柔道、書道、吹奏楽、ＪＲＣ、家庭、美術、茶道、華道、農業クラブ、地域産業クラブ、地域探究クラブ

○進路状況

進学
　金沢学院大学、北陸大学、金城大学短期大学部、
　国立清水海上技術短期大学校、金沢産業技術専門校、七尾産業技術専門校、金沢科学技術大学校、
　七尾看護専門学校、国際医療福祉専門校七尾校、石川理容美容専門学校、国際ペット専門学校
公務員
　奥能登広域圏事務組合消防本部
民間就職
　地元３人　県内６人

３　つ　の　方　針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）

・高校での学習で必要な基礎学力を有し、社会で必要とされる礼儀や、学びを深めたいと願っている人
・様々な活動をとおして、他者とのコミュニケーション力を高めたいと願っている人
・自分の長所を伸ばし、地域産業の発展に貢献したいと願っている人

○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）

・生徒の進路実現にむけ、基礎的基本的学力の定着を図るとともに、それを総合的に活用する力や主体的に学ぶ姿勢の育成に向け、各科、類型やコースの特性を考慮し、科目や単位数を適切に設定する。
・視野を広げ、地域社会や広い社会で活躍できる人材を育成するため、地域社会と幅広く交流可能な教育課程とする。
・「生物資源コース」と「ビジネスコース」を設け、各専門の基礎力の確実な定着を図るとともに、高い専門的な知識と技術を身につけることができるよう、科目や単位数を適切に設定する。
・地域産業への理解や社会人としての資質・能力の育成に向け、学校設定教科「地域産業」を開設する。
・地域産業の課題について、専門的な視点からその解決に向けて粘り強く探究する力や他者と協働する姿勢の育成に向け、「農業」、「商業」及び「水産」の各専門教科に「課題研究」を設定する。

○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）

・基礎的・基本的学力とそれらを活用することができる生徒。
・問題解決に必要な情報を収集・蓄積するとともに、既存の知識に加え、必要となる新たな知識・技能を身に付け、それらを適切に組み合わせ、問題を解決することができる生徒。
・他者と協働しながら、粘り強くものごとに取り組む生徒。
・個性と能力を伸長し、積極的に自己の啓発に努め、自らの生き方を主体的に選択することができる生徒。
・ふるさとに誇りを持ち、地域社会の創造・発展に寄与しようとする高い志や意欲をもつ生徒。